

諏訪市告示第123号

諏訪市財政状況の公表に関する条例（昭和34年諏訪市条例第16号）第2条の規定に基づき財政状況を次のとおり公表します。

記

- 1 令和5年度上半期（令和5年4月1日から令和5年9月30日まで）の予算状況
- 2 令和4年度の決算状況

令和5年12月28日

諏訪市長 金子 ゆかり

ま え が き

今回の財政状況の公表は、条例の定めるところにしたがって、令和5年度上半期（令和5年4月1日から令和5年9月30日まで）の予算の状況と、令和4年度決算の状況について公表するものです。

令和5年度上半期の予算については、市の基幹会計である一般会計の予算状況を中心に、企業会計である水道事業、温泉事業及び下水道事業を含む8の特別会計の予算状況と市債の状況、一時借入金の状況、市有財産の状況等について公表いたします。

また、令和4年度決算については、一般会計の決算状況を中心に8の特別会計の決算状況、市民1人当たり税負担の状況、市民1人当たりサービス費用の状況等を含めて公表いたします。

令和5年度上半期予算の状況について

1 令和5年度一般会計予算の状況（6・7ページの図表参照）

令和5年度一般会計予算は、当初予算額 209 億円に対し、その後 5 回、金額にして 15 億 2,009 万 8 千円の予算補正を行った結果、9 月 30 日現在の予算現計額は、224 億 2,009 万 8 千円となっております。

この現計額は、昨年同期の 217 億 198 万 6 千円に比べ、金額で 7 億 1,811 万 2 千円、率にして約 3.3%の増となっております。

歳入においては、市税が最も多く、77 億 6,200 万円で、予算総額の 34.6%を占めており、以下、地方交付税（15.6%）、国庫支出金（12.3%）、諸収入（7.5%）、地方消費税交付金（6.2%）などの構成になっております。

歳出においては、民生費が 77 億 6,182 万 3 千円で、予算総額の 34.6%を占めており、以下、総務費（13.7%）、土木費（11.7%）、公債費（9.6%）、教育費（8.6%）などの構成になっております。

なお、市税の負担状況についてみますと、1 世帯当たり 34 万 5,362 円、1 人当たり 16 万 1,614 円となっており、一方歳出のサービス費用についてみますと、1 世帯当たり 99 万 7,557 円、1 人当たり 46 万 6,813 円となりました。

2 令和5年度特別会計予算の状況（8ページの図表参照）

特別会計は、国民健康保険会計 46 億 8,828 万円の他、後期高齢者医療会計 8 億 2,092 万 7 千円、霧ヶ峰リフト事業会計 4,452 万円、公設地方卸売市場事業会計 4,260 万円、駐車場事業会計 1,368 万 8 千円と、企業会計方式を採用している水道事業会計、温泉事業会計、下水道事業会計の 8 会計であります。

3 市債の状況（9ページの図表参照）

市債は、長期借入金のこと、借入にあたっては市議会の議決と県知事への協議が必要になっております。また、市債は、あくまでも借金ですので、将来にわたって元金と利子を償還していく必要があります。

この市債の現在高は 9 月 30 日現在、一般会計分で 187 億 7,442 万 3 千円、下水道事業会計分で 80 億 6,819 万 3 千円、水道事業会計分で 19 億 802 万 6 千円となっております。

4 基金の状況（10 ページの図表参照）

令和5年9月30日現在の基金の現在高は10ページの表のとおりです。財政調整基金、減債基金をはじめ、一般会計及び特別会計で21の特定目的基金と3つの定額運用基金があります。

5 一時借入金の状況（11 ページの図表参照）

一時借入金は、会計年度中に一時的に歳計現金が不足した場合に、それを補うために借り入れる借入金のことです。

この一時借入金は、その会計年度中の歳入によって返済することになっていますので、同じ借金ではありますが市債が長期の借入金であるのと大きな違いがあります。

なお、9月30日現在の一時借入金はありませんでした。

6 市有財産の状況（11 ページの図表参照）

9月30日現在の公有財産は、行政財産・普通財産合わせて、土地（山林原野を除く）1,441,687 m²、建物 190,998 m²、山林原野 11,323,673 m²であります。

令和4年度決算の状況について

1 令和4年度一般会計決算の状況（12・13ページの図表参照）

令和4年度一般会計決算は、歳入決算額 238 億 3,352 万 5 千円、前年度 241 億 7,782 万円に比べ、金額で 3 億 4,429 万 5 千円、率にして約 1.4%の減となっております。歳出決算額 224 億 579 万 7 千円、前年度 226 億 7,582 万 4 千円に比べ、金額で 2 億 7,002 万 7 千円、率にして約 1.2%の減となっております。

また、歳入歳出差引では、14 億 2,772 万 8 千円の黒字となりました。

歳入においては、市税が 79 億 2,581 万 5 千円で、全体の 33.3%を占めており、以下、地方交付税（16.5%）、国庫支出金（14.2%）、諸収入（7.1%）の順となっております。

歳出においては、民生費が 79 億 325 万 6 千円で、全体の 35.3%を占めており、次いで総務費（13.7%）、土木費（10.5%）、教育費（9.0%）と続き、商工費、公債費、衛生費、消防費、農林水産業費、議会費、諸支出金、労働費、災害復旧費、予備費の順となっております。

2 令和4年度における市民1人当たり税負担の状況（14ページの図表参照）

市税の決算額は 79 億 2,581 万 5 千円ですが、これを市民1人当たりに換算しますと、16 万 4,877 円となり、令和4年度において市民のみなさんが1人当たり単純平均でこれだけの税を納めていただいたこととなります。

なお、この市民1人当たりの市税負担額を税の種類別で見ますと、一番多いのは個人市民税と法人市民税を合わせた市民税 7 万 4,142 円で、市税全体の 45.0%を占めております。次は固定資産税で 6 万 9,114 円（41.9%）、以下、都市計画税、市たばこ税、軽自動車税、入湯税の順であります。

3 令和4年度における市民1人当たりサービス費用の状況（14ページの図表参照）

一般会計歳出決算額を市民1人当たりに換算しますと、46 万 6,098 円となり、市の予算を通じて、これだけの市民サービスが行われたこととなります。税との関係からすれば、市民のみなさんは1人当たり 16 万 4,877 円の税を納め、46 万 6,098 円のサービスを受けたといえます。

4 令和4年度特別会計決算の状況（15ページの図表参照）

企業会計方式を採用している水道事業会計、温泉事業会計、下水道事業会計を含めて、令和4年度の決算が行われた特別会計は、8会計であります。

なお、水道事業会計、温泉事業会計、下水道事業会計決算の状況については、令和5年6月に公表しておりますので、今回は説明を省略しました。

5 令和4年度における市債の状況（16・17ページの図表参照）

長期借入金である市債の年度末現在高は、一般会計分で197億7,447万2千円、下水道事業会計分で85億2,200万円、水道事業会計分で19億8,596万6千円となっております。

6 令和4年度における基金の状況（18ページの図表参照）

令和4年度末の基金の現在高は、18ページの表のとおりです。財政調整基金、減債基金をはじめ、一般会計及び特別会計で21の特定目的基金と3つの定額運用基金があります。

7 令和4年度一時借入金の状況（19ページの図表参照）

一会計年度中に一時的に現金が不足した場合に、それを補うために短期間借り入れる一時借入金の年度末残高は、一般会計、特別会計ともにありません。

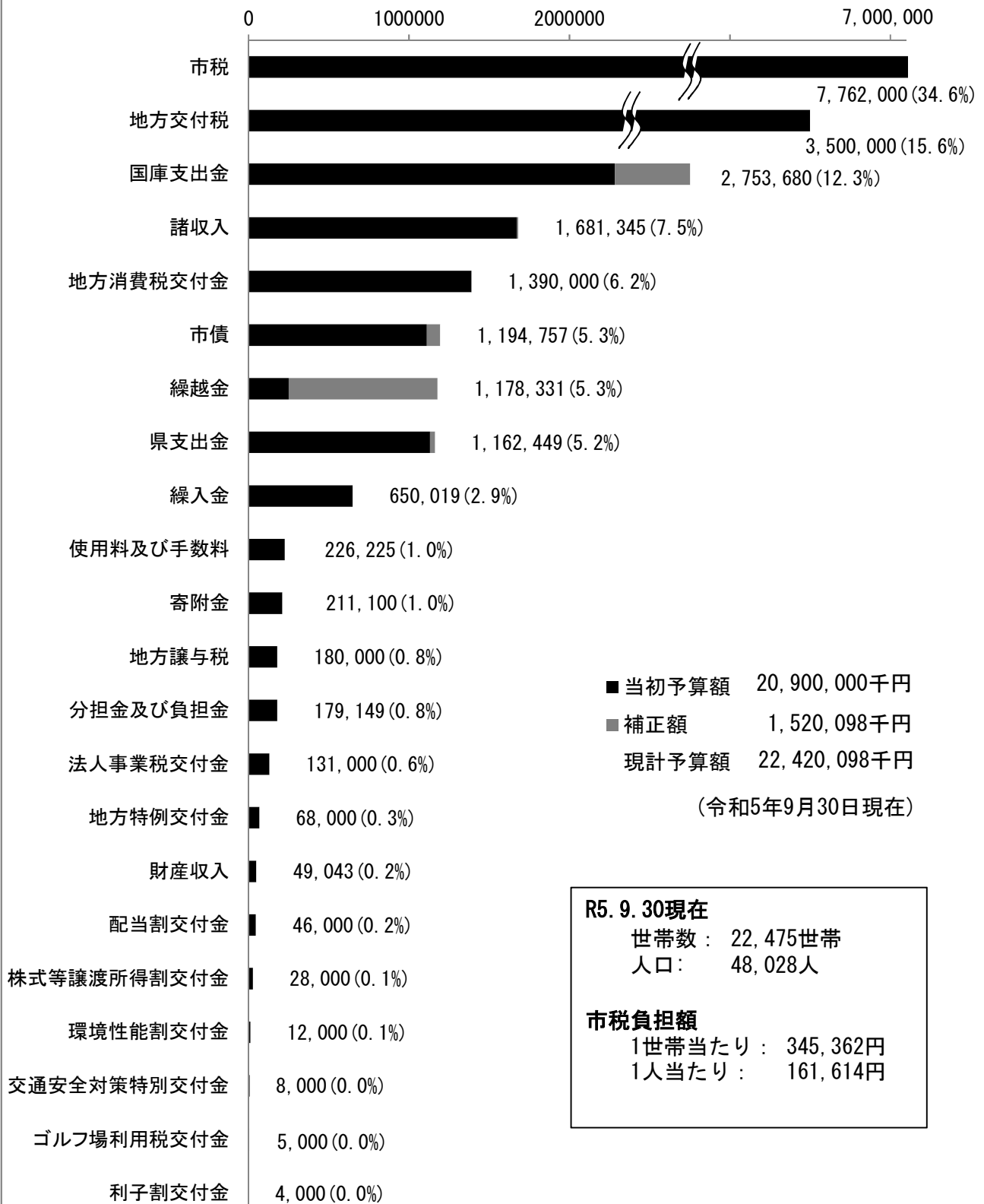
8 令和4年度市有財産の状況（19ページの図表参照）

令和4年度末の公有財産は、行政財産・普通財産合わせて、土地（山林原野を除く）1,439,395㎡、建物190,998㎡、山林原野11,323,673㎡であります。

令和5年度 一般会計歳入予算の状況

歳入（数字は現計予算額）

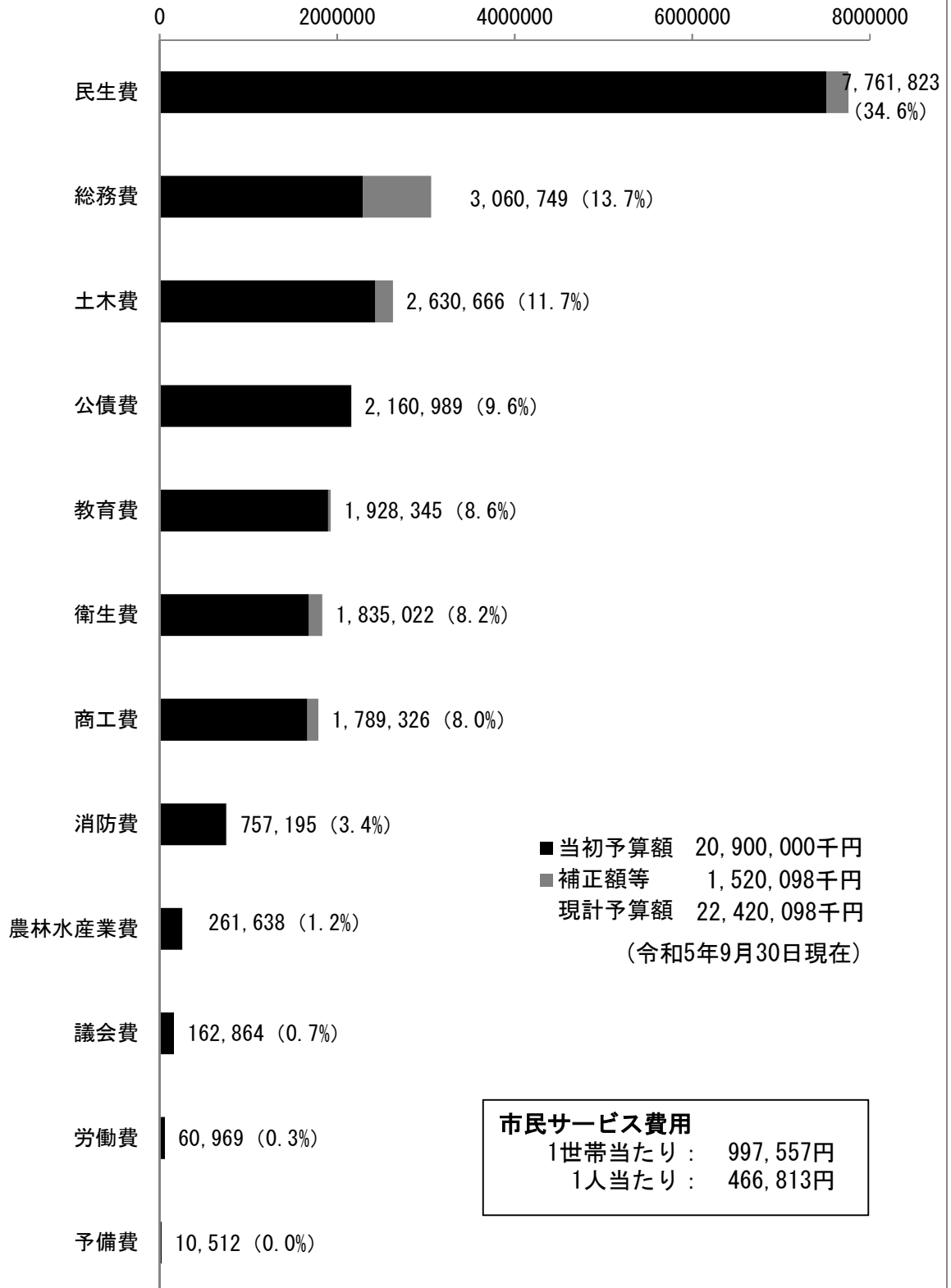
単位：千円



令和5年度 一般会計歳出予算の状況

歳出（数字は現計予算額）

単位：千円



◎令和5年度 特別会計予算の状況（令和5年9月30日現在）

（単位：千円）

会計名	当初予算	補正額	現計予算
国民健康保険	4,688,280		4,688,280
霧ヶ峰リフト事業	44,520		44,520
公設地方卸売市場事業	43,370	△ 770	42,600
駐車場事業	13,688		13,688
後期高齢者医療	820,927		820,927

◎水道事業会計予算の状況（令和5年9月30日現在）

（単位：千円）

収支区分	収入			支出		
	当初予算	補正予算	現計額	当初予算	補正予算	現計額
収益的収支	960,387	0	960,387	934,538	0	934,538
資本的収支	194,715	0	194,715	583,493	0	583,493

◎温泉事業会計予算の状況（令和5年9月30日現在）

（単位：千円）

収支区分	収入			支出		
	当初予算	補正予算	現計額	当初予算	補正予算	現計額
収益的収支	358,215	0	358,215	348,571	0	348,571
資本的収支	6,623	0	6,623	235,500	0	235,500

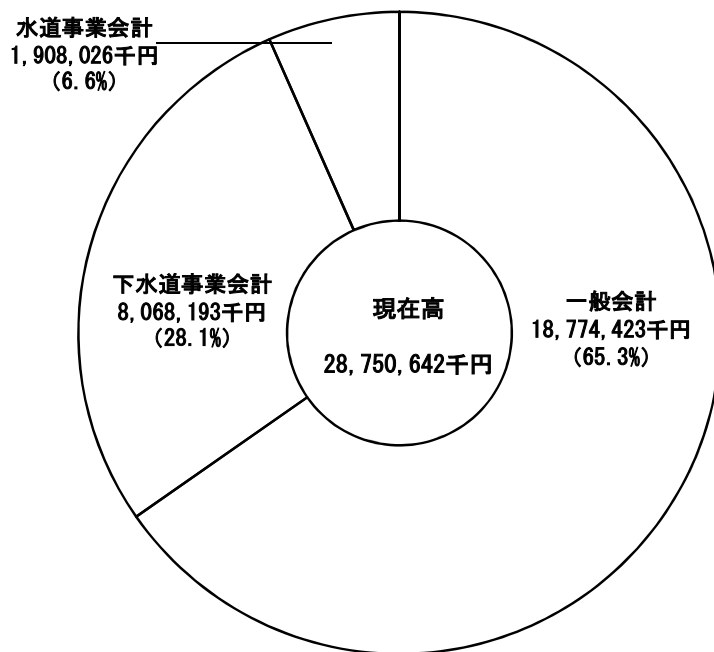
◎下水道事業会計予算の状況（令和5年9月30日現在）

（単位：千円）

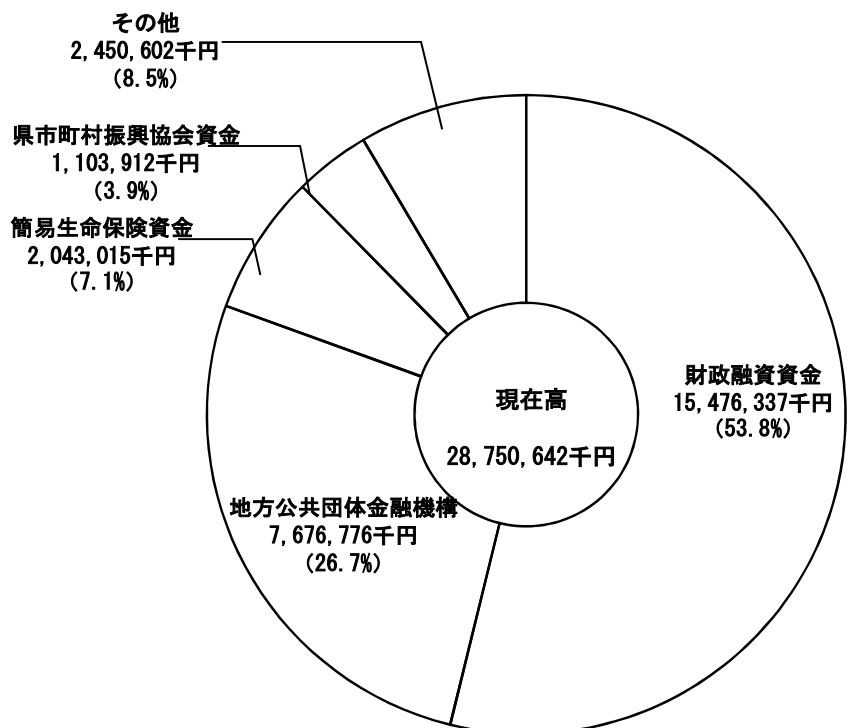
収支区分	収入			支出		
	当初予算	補正予算	現計額	当初予算	補正予算	現計額
収益的収支	2,092,614	0	2,092,614	2,084,283	0	2,084,283
資本的収支	373,590	0	373,590	1,328,045	0	1,328,045

◎市債の状況（令和5年9月30日現在）

(1) 会計別の状況



(2) 借入先別の状況



◎基金の状況（令和5年9月30日現在）

現在高

（単位：千円）

基金名称		9月末現在
財政調整基金		1,322,211
減債基金		1,312,731
その他特定目的基金	学校施設整備基金	108,472
	産業振興事業基金	38,475
	美術館振興基金	29,557
	林青少年育成基金	100,000
	環境基金	17,265
	社会福祉基金	150,206
	美術館建設基金	1,807
	音楽堂建設基金	5,048
	消防施設整備基金	362
	ものづくり教育奨励基金	15,993
	旧東洋バルヴ諏訪工場跡地取得基金	516
	文化財保存基金	11,789
	ふるさと振興基金	887,259
	地域資料等保存活用基金	16,041
	庁舎整備基金	572,965
	奨学基金	110,667
	森林環境譲与税基金	6,879
	企業版ふるさと納税基金	2,001
	新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金	8,002
特別会計	国民健康保険基金	463,323
	公設地方卸売市場事業基金	155,035
定額運用基金	土地開発基金 (不動産分含む)	500,000
	高額療養費支払資金 高貸付基金	1,000
	福祉医療費貸付基金	6,000
合計		5,843,604

◎一時借入金の状況（令和5年9月30日現在）

令和5年度 一時借入金執行なし

◎市有財産の状況（令和5年9月30日現在）

（単位：㎡）

公 有 財 産	行 政 財 産	公 用 財 産	土 地	23,398
			建 物	11,260
	公 共 用 財 産	土 地	1,076,678	
		建 物	166,784	
	普 通 財 産	土 地		341,611
		建 物		12,954
山 林 原 野		11,323,673		

（注）公用財産・・・市が事務または、事業等を行うため直接使用する財産（庁舎等）

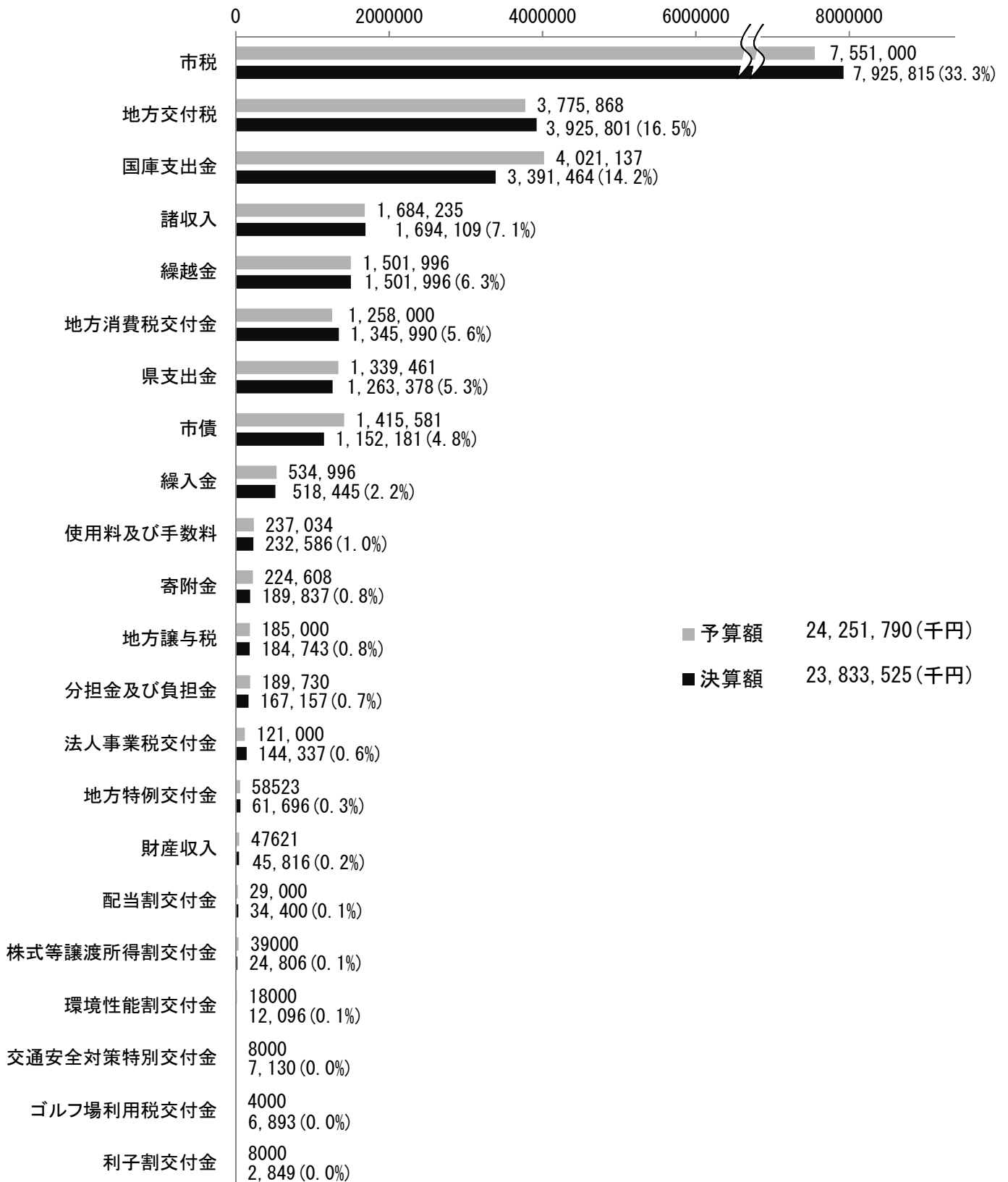
公共用財産・・・住民の一般的共同利用に供する財産（学校・保育園等）

普通財産・・・行政執行のため、直接使用する財産ではなく、その経済的価値を保全発揮する財産

令和4年度 一般会計歳入決算の状況

歳入 (%表示は決算額による)

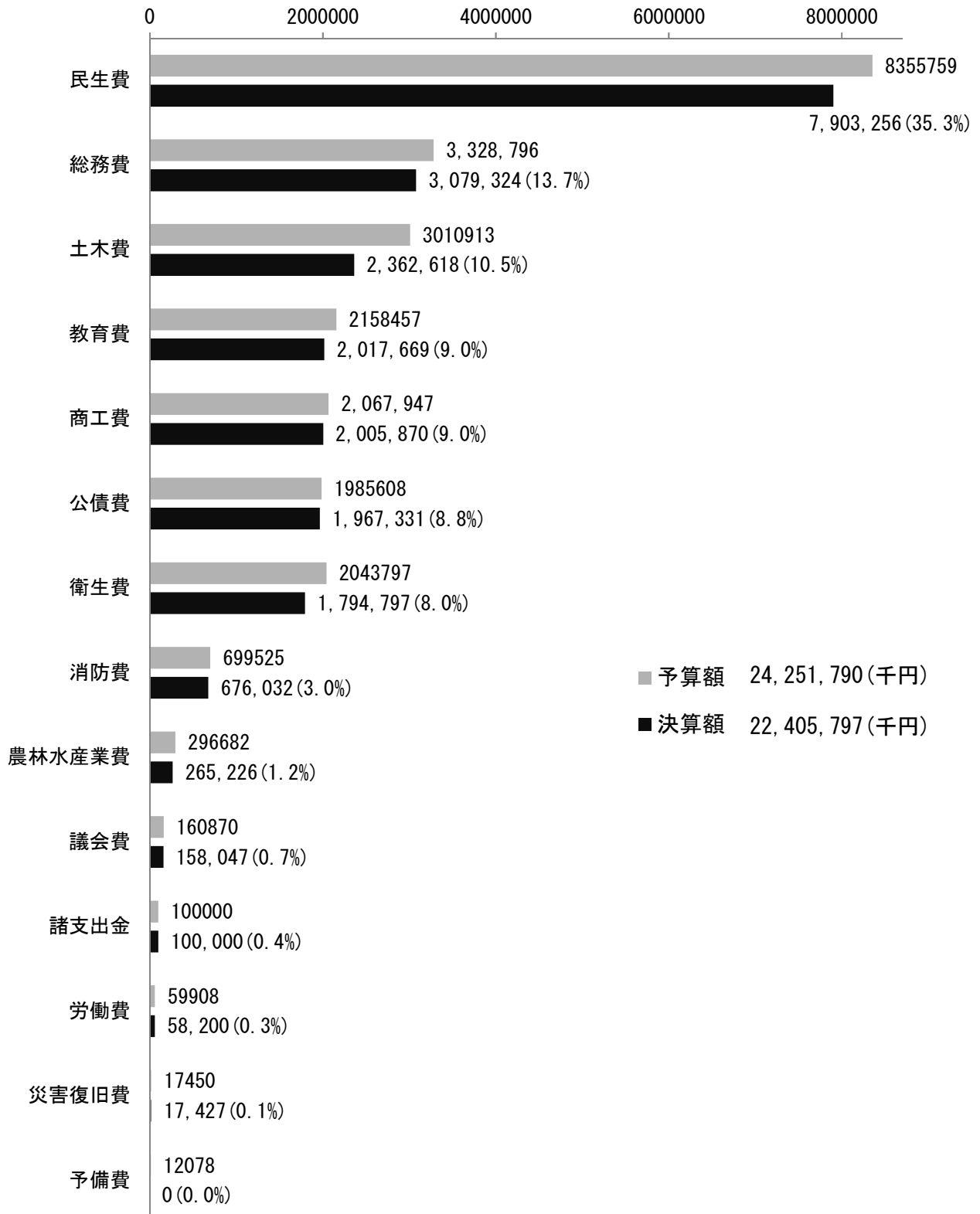
単位:千円



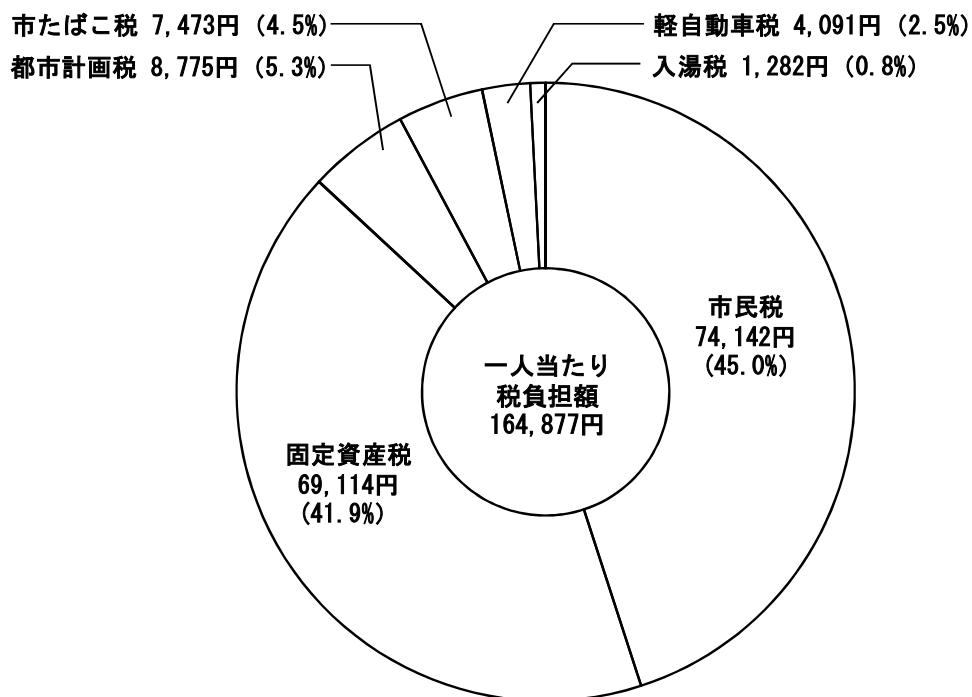
令和4年度 一般会計歳出決算の状況

歳出 (%表示は決算額による)

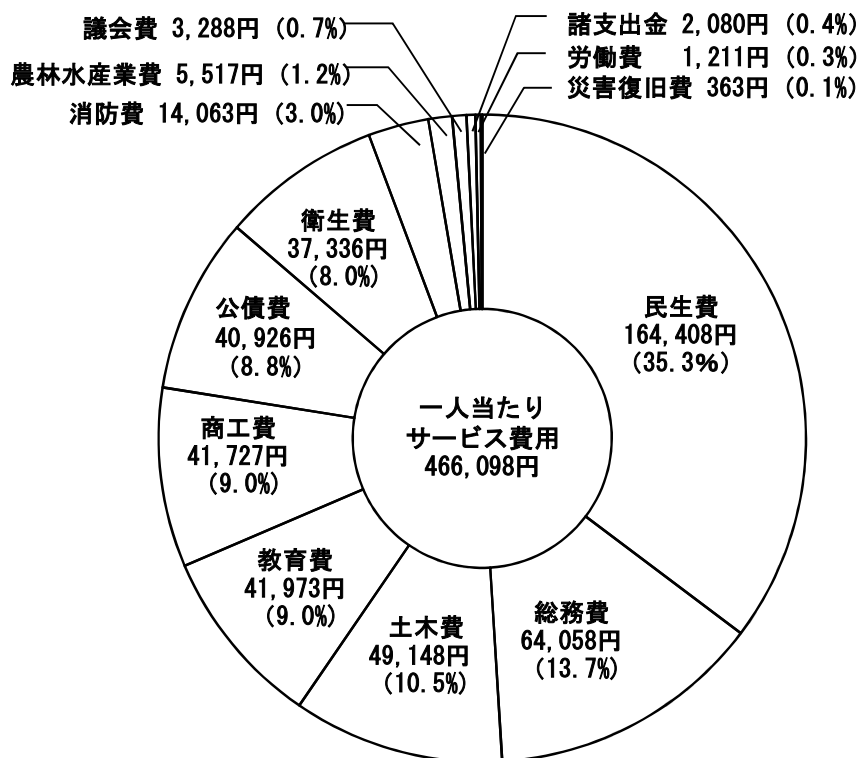
単位:千円



◎令和4年度における市民1人当たり税負担の状況



◎令和4年度における市民1人当たりサービス費用の状況



令和5年3月31日現在
住民基本台帳人口48,071人

◎令和4年度 特別会計決算の状況

(単位：千円)

会計名	予算額	収入済額	支出済額	差引額
国民健康保険	4,880,530	4,600,010	4,600,010	0
霧ヶ峰リフト事業	53,369	47,641	47,641	0
公設地方卸売市場事業	55,434	54,584	49,640	4,944
駐車場事業	12,037	10,323	10,323	0
後期高齢者医療	761,159	799,696	757,108	42,588

◎令和4年度 水道事業会計・温泉事業会計決算の状況

(単位：千円)

事業区分	収支区分	収 入		支 出	
		予算額	決算額	予算額	決算額
水道事業	収益的収支	971,446	966,450	942,843	855,773
	資本的収支	178,999	171,181	625,440	535,715
温泉事業	収益的収支	366,441	369,213	366,424	322,800
	資本的収支	1,988	2,726	140,180	100,243

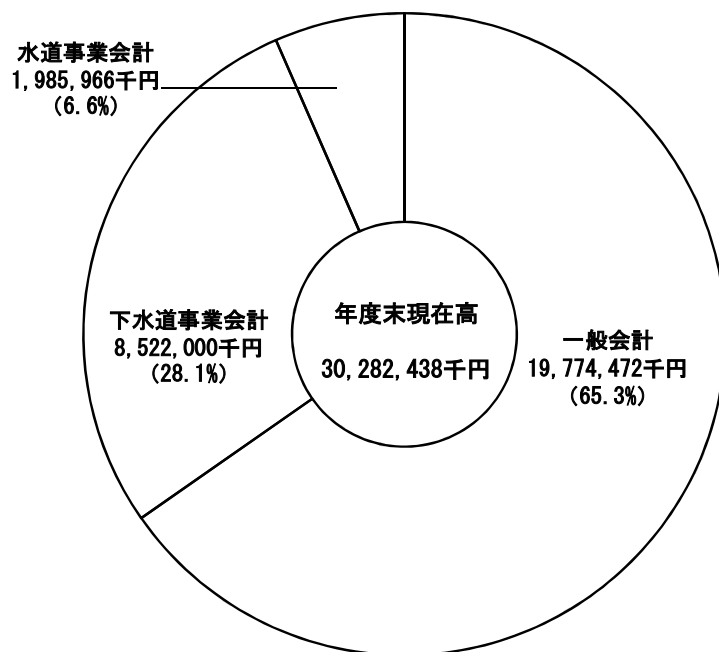
◎令和4年度 下水道事業会計決算の状況

(単位：千円)

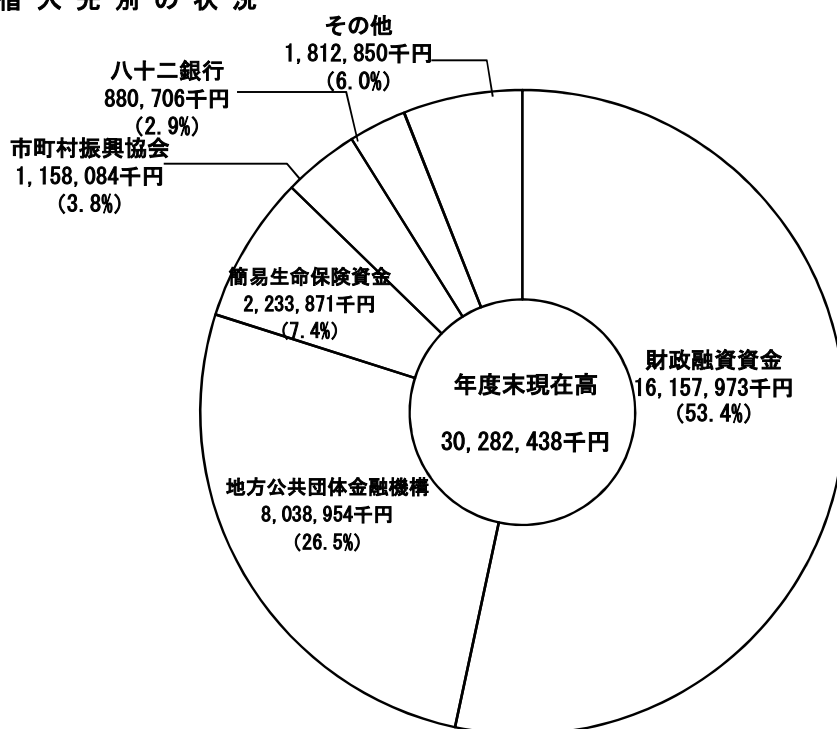
収支区分	収 入		支 出	
	予算額	決算額	予算額	決算額
収益的収支	2,088,286	2,102,609	1,980,874	1,838,869
資本的収支	447,432	373,331	1,446,206	1,320,454

◎令和4年度 市債の状況

(1) 会計別の状況

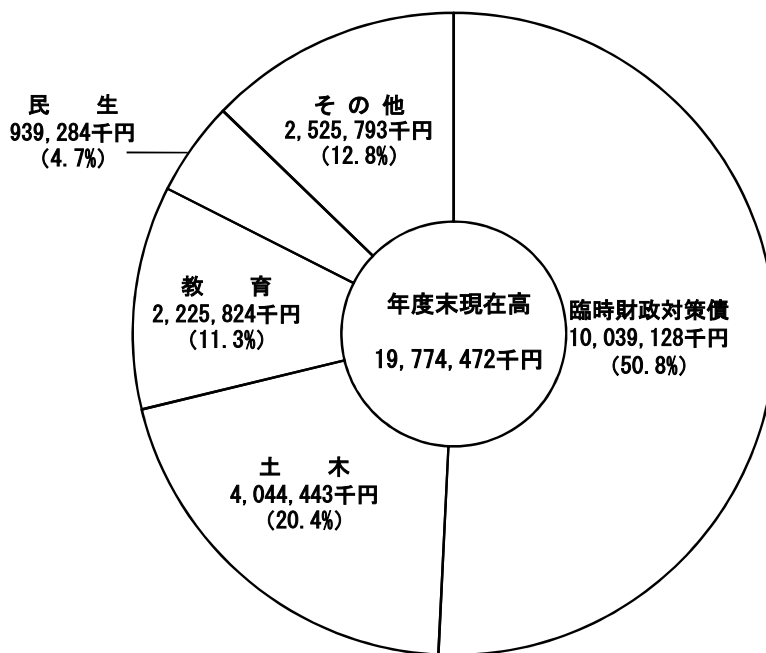


(2) 借入先別の状況

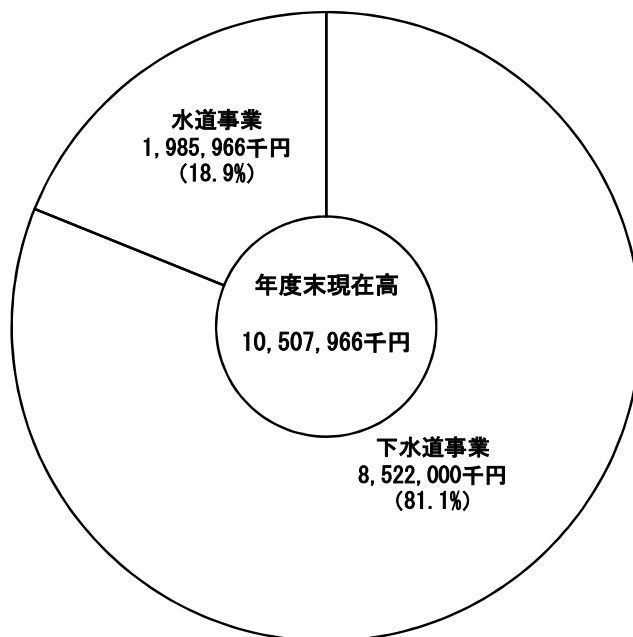


◎令和4年度 市債の状況

(3)-1 目的別の状況 一般会計



(3)-2 目的別の状況 特別会計



◎令和4年度 基金の状況

(単位：千円)

基金名称		年度末現在高
財政調整基金		1,821,672
減債基金		1,310,738
その他特定目的基金	学校施設整備基金	108,448
	産業振興事業基金	38,469
	美術館振興基金	29,529
	林青少年育成基金	100,000
	環境基金	17,265
	社会福祉基金	150,206
	美術館建設基金	1,805
	音楽堂建設基金	5,043
	消防施設整備基金	362
	ものづくり教育奨励基金	15,979
	旧東洋バルヴ諏訪工場跡地取得基金	516
	文化財保存基金	11,788
	ふるさと振興基金	887,161
	地域資料等保存活用基金	16,026
	庁舎整備基金	522,524
	奨学基金	110,667
	森林環境譲与税基金	6,879
	新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金	8,000
	企業版ふるさと納税基金	2,001
	特別会計	国民健康保険基金
公設地方卸売市場 施設整備基金		154,888
定額運用基金	土地開発基金 (不動産分含む)	500,000
	高額療養費支払資金 高貸付基金	1,000
	福祉医療費貸付基金	6,000
合計		6,290,287

◎令和4年度 一時借入金の状況

令和4年度 一時借入金執行なし

◎令和4年度 市有財産の状況

(単位：㎡)

公 有 財 産	行 政 財 産	公 用 財 産	土 地	23,398
			建 物	11,260
		公 共 用 財 産	土 地	1,076,313
			建 物	166,784
	普 通 財 産	土 地		339,684
		建 物		12,954
山 林 原 野		11,323,673		

(注) 公用財産・・・市が事務または、事業等を行うため直接使用する財産（庁舎等）

公共用財産・・・住民の一般的共同利用に供する財産（学校・保育園等）

普通財産・・・行政執行のため、直接使用する財産ではなく、その経済的価値を保全発揮する財産